



4月の入学式や1学期始業式から、ちょうど1ヶ月が経ちました。先月は、3年修学旅行、3年全国学力・学習状況調査、1・2年家庭訪問、1・2年NRT検査、避難訓練、交通安全教室、身体測定、歯科検診、授業参観等が行われ、毎日様々な行事を行ってきました。また、先月末は部活動発足会が行われ、部活動入部希望をする1年生は、正式に入部しました。

慌ただしい4月が過ぎたあとのGWは、ゆっくりと過ごすことができましたでしょうか。GWは終わり、1学期生活が再開です。

4月20日(木) 吃音に関する全校授業を行いました

東御市民病院言語聴覚士の餅田亜希子先生、小諸養護学校高山祐二郎先生にご来校いただき、吃音について教えていただきました。

高山先生から「吃音とは何か」「吃音を克服するってどういうことか」などの問いかけがありました。まずは、その答えについて考えながら、吃音について学びました。

餅田先生は「互いに違うことを認め合うことを大切にする。これを、一中で広めてほしい。このことが自分を大切にするこへつながっていく」ということをお話になりました。

2人の先生は、「正しく知っている大人になってほしい。それが温かい社会づくりへの一歩である。」「知らないことがいかに怖いことかを知ってほしい。」と、一中生へメッセージを送りました。

【授業後の感想】

- ・私は「吃音」という言葉は知っていたけれど、吃音の人の思いなどは知らなかったので、今日のお話を聞くことができよかったです。また、吃音に対して間違って解釈していたところもあったので、正しいことを知ることができました。苦しさだったり、辛さだったり、本人しか分からないことだけど、それも踏まえてみんなが正しいことを理解することが大切だと思いました。(生徒)
- ・先生たちのお話を聞いて、吃音の人は直そうとすればするほど、吃音が悪化してしゃべれなくなるということを知りました。学校は平等な場所なので、そんな吃音の人でも、安心していられるように私たちも努力しなければと思いました。貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。(生徒)
- ・吃音の存在は知っていましたが、実際こういうものだというお話を聞いて、正しい認識を得られたと思います。つまったら待って「あげる」といった傲慢な考えを捨て、自然の状態だと理解し、受け入れていくというのが大切だと思いました。今後も関わり方を考えていきたいです。(教職員)



4月27日(木) PTA総会を行いました

今年度のPTA総会は、4年ぶりに参集の形で行いました。令和4年度にかかわっては、PTA事業報告と承認の件、PTA決算報告、給食決算報告と承認の件、三役選任と承認の件等を行いました。令和5年度にかかわっては、事業計画の提案と承認、予算案の提案と承認を行いました。すべてにおいて、参加者の承認が得られました。



今年度は、PTA活動が予定通りに行われていくと考えています。PTA正副会長さんをはじめとして、保護者の方々のご協力をいただきながら進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

電子ピアノを贈呈していただきました

八十二銀行による「八十二地方創生・SDGs 応援私募債発行」事業の記念品として、株式会社三協産業様より、電子ピアノ1台を寄贈していただきました。



この事業は、地方創生や、地域と企業の関わりを大切にしている事業です。株式会社三協産業は、一中区に会社があることと、代表取締役社長である山邊正重様は一中卒業生ということで、この度、本校に寄贈してくださりました。

今年度は、昨年度よりも合唱練習を入れていく計画です。松輝祭に向けて、新しくなった電子ピアノを使わせていただきます。

職員研修として 非違行為防止研修を行っています

今年度も、職員研修として非違行為防止研修を行って参ります。4月は、年度当初として「教員としての心構え」を改めて考え、なぜ教員になったのかを改めて振り返りながら、授業づくりや生徒との関わりで大切にしていきたいことをテーマに、話し合いました。



<研修を終えての振り返りから>

- ・改めて初心に戻り、自分が教員として子どもたちのために、学校に来ることが楽しいと思える授業をしていきたいです。子どもたちの考えていること、悩みなど、聴くことを大切に、常に寄り添うことを心がけていきたいです。
- ・今おかれている場所で、精一杯のことをやることです。自分にできることを精一杯ということをいつも思っています。自分の姿を見て子どもたちは育つと思っているので、自分のあり方を常に考えていきたいと思っています。
- ・自分に自信がなかったとしても、生徒にそれが伝わらないように、堂々と自信をもって行動していきたいです。自信をもてるようになるためには、専門性を高められるように日々学んでいきたいです。子どもたちのことを一番に考えて行動していきたいです。

